



撮影／宮島弥山

社協
ふるいち

No. 40
発行責任者
依田 操一

新年のご挨拶

古市学区社会福祉協議会 会長 依田 操一

古市学区にお住いの皆様
お揃いで輝かしい新年をお
迎への事とお慶び申し上げ
ます。

昨年はコロナ感染の話題
で一年が過ぎたような気が
します。

我々古市学区社協としま
してもコロナ禍の影響を受
け当初の事業計画を完遂す
ることが出来ず皆様に多大
なご迷惑をおかけしたこと
を深くお詫び申し上げます。

今年こそはコロナ禍も早
急に収束し、本来の生活に
戻って欲しいものです。そ
して住み慣れた地域で心身
ともに豊かに暮らせる、新・
福祉のまちづくり総合推進
事業を継続的に進めてまい
ります。

① 近隣ミニネットワーク
活動Ⅱ「古市あんしんネッ
ト」を推進し地域住民の福
祉に役立ててまいります。

② ふれあい・いきいきサ
ロンⅡコロナ禍次第です
が、民児協の協力のもと開
催しますので多数ご参加く
ださい。

③ ボランティアバンク活
動の推進Ⅱ古市集会所の耐
震工事終了次第再開しま
す。社協の各種団体も町民
福祉の充実・強化に努めて
まいります。

また広報委員会もスタッ
フを充実し、より良い広報
紙の発行に努めてまいりま
すので変わらぬご指導をお
願いします。

嚶鳴春秋

新型コロナとペスト

昨年の広島県は新型コロナ
ナと河井夫妻事件に振り回
された一年間でした。世界
の歴史を見ると疫病に何度
か苦しみ抜いてきた歴史が
あります。

代表的な疫病では第2次
流行と云われる14、17世紀
にかけてペストが世界中に
蔓延し、ヨーロッパ人口が
半減したといわれています。
「ペスト」は香港で北
里柴三郎氏が、ペスト菌を
発見し、蔓延防止に一役か
つたのは有名な話です。

新型コロナウイルスのワクチンが
実用段階になり、光明が見
えてきました。が、世界で収
束するのはまだ相当時間が
かかりそうです。

それまで我々は日常生活
の中で感染しないよう自衛
措置をとりましょう。いわ
ゆる3密を避け、新生活様
式に切り替え、じっと我慢
し、辛抱しましょう。

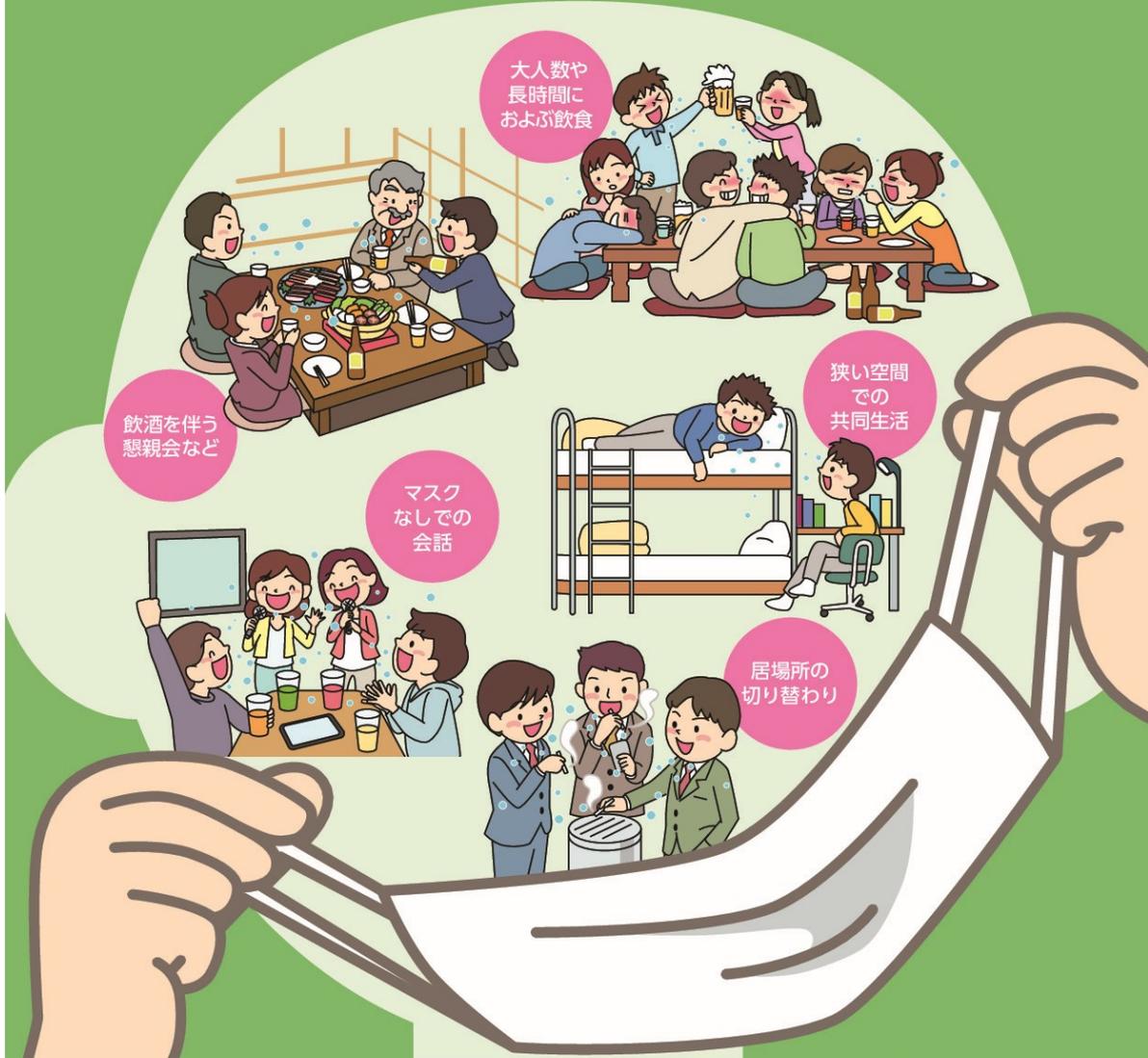
広島市では、新型コロナウイルスの感染が、会食や職場内、家庭内など日常生活のあらゆる場面で発生しています。感染した者が更に他の者を感染させることで感染が急激に拡大しており、医療提供体制がひっ迫する可能性があります。

感染拡大を防止するため、マスクの着用や手洗い、3蜜の回避など感染対策を徹底しましょう。

～市長メッセージより～

いつでもマスク 気をつけたい「5つの場面」

いつもと違う、
初めての冬



「ありがとう」が感染予防の輪をつくる



新型コロナウイルス感染症対策推進室

∥ これからも守って欲しいこと ∥

- マスク着用・三密回避、室内換気を ●会話は静かに ●集まりは少人数・短時間で
- 手洗い・アルコール消毒を ●体調不良時、発熱時は出かけない

一年間の おもな出来事

昨年、新型コロナウイルスという目に見えないウイルスとの闘いが始まり、このウイルスを確実に封じ込める対策として、3密を避け、イベントの自粛等により、各種団体の総会や行事が中止となりました。

こうした中で、古市学区の活性化に何かできないか？と実行委員会を立ち上げ、PTAや子ども会が共催し、連合町内会、各種団体が協賛して「古市花火プレ大会」

「レ大会」を8月に、11月には子ども会が「古市学区子ども会祭り」を実施し、こどもからお年寄りの方たちに感動と元気を与えました。

また町内会や老人クラブが、お年寄りを対象にした「体操教室」を室内の換気、マスクの着用、人と人の距離の確保、体調不良者等の参加中止などの対策を講じて7月から開始し、介護予防に努めました。

新型コロナウイルスは、私達個人による努力だけでは感染拡大を防げない段階を迎えているのでないでし

◆古市花火プレ大会

赤や青など色とりどりの花火が、大きな音と共に打ち上げられ、夏の夜空に大

輪の花を咲かせ、見ているこどもからお年寄りの方たちに感動と元気を与えてくれました。



◆体操教室

ようか。国や公的機関には、今以上の対策が必要では。新型コロナウイルスが早く収束し、今までどおり平穏な生活を送れることを切に願っています。

健康体操復活。3月から新型コロナウイルス感染症の影響により自粛していま



した活動を「3密を避ける」などの感染対策を行いながら再開。久しぶりに地域住民同士の交流を楽しんでいました。

◆古市学区子ども会祭り

コロナ対策のため2部に分け、数人のチームで色々な遊びに挑戦！巨大迷路、ボーリング、輪投げなど楽しい遊びにこども達も笑顔でいっぱいになりました。



皆さんご存知ですか？ こども食堂「ワイワイ広場」

こども食堂を始めるきっかけ

場所／広島共立病院北側 ほっこり

こども食堂を始めるきっかけは、2016年協同組合の中で、地域と繋がる活動をしようと言う話が出た時、自分たちに出れること

ワイワイ広場とは、家でも学校でもない、地域の暖かい居場所です。一緒に遊んだり、一緒にご飯を食べたり一緒に本を読んだり

「こども食堂」でした。同じ協同組合の広島医療生協さんと共立ひよこ保育園の当時園長先生だった方と一緒にワーカーズコープが一緒になって始めました。複数の団体が協力し合う事で生まれる大きな力を地域のために生かしていく事が狙

「こども食堂」でした。同じ協同組合の広島医療生協さんと共立ひよこ保育園の当時園長先生だった方と一緒にワーカーズコープが一緒になって始めました。複数の団体が協力し合う事で生まれる大きな力を地域のために生かしていく事が狙

中止も考えました。しかし、今だからこそ必要な活動ではないかと思ひ、お弁当の配布での対応を始めました。参加費は、子どもは無

赤い羽根募金

ご協力ありがとうございます

街頭募金

戸別・法人・医療会員

347, 200円

コロナウイルス感染症拡大防止のため

中止しました



料、大人は300円です。現在、ほぼ毎週金曜日に開催しています。小中学生を持つ親御さんや、地域の方がお弁当を取りに来てくれます。以前のように、皆で集まってご飯を食べる事はまだ出来ませんが、参加してくれた人の顔を思い浮かべながら、お弁当を作っています。

表彰者一覧

【広島市安全なまちづくり功労者表彰】古市学区防犯組合 組合長 西本 和史

【広島県社会福祉協議会 会長表彰】古市学区社会福祉協議会 協議員 尾茂井 順子

【優良社会福祉協議会 表彰】古市学区社会福祉協議会 会長 依田 操一

【広島市社会福祉協議会 会長表彰】古市学区社会福祉協議会 協議員 村上 善政

【環境美化功労者表彰】個人の部 為重 行雄

【安佐南区社会福祉協議会 会長表彰】古市学区社会福祉協議会 副会長 乗末 輝雄

古市学区防犯組合 組合長 西本 和史

おめでとうございます。

編集後記

昨年は、喜ばしくない出来事の多い年だった。筆頭に挙げられるのは世界中に流行った新型コロナウイルスの感染が、あつという間に拡大したことだ。

昨年の漢字に「密」が書かれた。感染しないように政府が掲げた3密(密閉、密集、密接)。国・県・市町村とも対策をされているが、人の移動で感染が広がる。Go to O.Oキャンペーンで感染者も増加した、違う種のコロナも発生している。

でも、暗い話題だけではない。2014年8月20日に発生し近隣の八木地区の土砂災害から6年目、砂防ダムが完成した。

防災に対しては「自助、共助、公助」と共に「防災、減災」などをキーワードに、住民の安全・安心が確保できるように、日頃から近隣とあいさつや会話と笑いが絶えない地域になって欲しいと思うこの頃。